

**令和 2 年度**  
**部局の重点課題と目標**

**米子市**

# 令和 2 年度「総務部の重点課題と目標」

総務部長 辻 佳枝

## 1 シティプロモーションの推進による認知度の向上と行動化の促進

市内外に本市の魅力や資源を効果的に発信することで認知度を向上させるとともに、関係人口の拡大・濃密化を図り、ふるさと納税や本市への来訪等の行動化を促進します。

## 2 借地の買取り及び借地料の適正化

借地の解消を図るため、買取り可能な借地について地権者との交渉を進めます。また、借地料の適正化を図るため、借地料改定交渉が不調に終わっている地権者との継続交渉を行うほか、現行の借地料を平成 28 年度に実施した継続賃料に係る鑑定評価額と同額とするよう交渉します。

## 3 次世代行政システムの構築

子育て分野におけるスマート窓口の構築や、AI・RPA を導入可能な業務のリストアップ及び導入等を進めます。

## 4 公共施設等総合管理計画の推進

総合管理計画及び個別施設計画の進行管理を適切に行います。未策定の個別施設計画について、施設のあり方も含め施設所管課の検討を促し、年度内の策定に向けて調整を図ります。

## 5 市庁舎再編の推進

鳥取県との連携による米子市役所菟町庁舎の整備について、県市協議会による連携事務等の検討を行うほか、ふれあいの里の整備方針の決定、下水道事務所の今後のあり方の検討、旧ハローワークの取得・活用に向けて取り組みます。

## 6 第 4 次行財政改革大綱・実施計画の策定

第 4 次行財政改革大綱及び同実施計画を策定します。

## **7 特定業務職員等に対する支援制度の確立**

就労について様々な働きづらさを抱えている者で、軽易な業務に従事する特定業務職員や、障がい者雇用により採用した職員が、個性に応じて能力を発揮できるように、ジョブコーチ及び支援職員の育成や就労支援機関とのタイアップによる面談の実施、支援に関する職員研修の実施等を行います。

## **8 多様な人材の確保**

職員採用説明会の開催や県外受験の実施、受験資格要件の拡大等を行い、人材確保に努めます。

## **9 メンタルヘルス対策の充実**

職員のメンタルヘルス不調の未然防止と円滑な職場復帰のため、産業医、健康相談員によるメンタル相談やメンタルヘルス研修の実施、「復職支援ガイドライン」の運用による円滑な職場復帰支援等を行います。

## **10 職員の成長を支える組織風土づくり**

人材育成基本方針の改定及び周知や職場のコミュニケーション活性化に向けた取組の推進、人材育成研修の実施等を行い、職員の成長を支える組織風土づくりに努めます。

## **11 持続可能な財政基盤の確立**

「住んで楽しいまち」を実現するため、補正予算や次年度当初予算の編成において、実質単年度収支の黒字の維持をめざすとともに、歳入の確保や予算の編成・執行の考え方等について、各課に周知を徹底し、効果的・効率的な歳出の執行及びより有利な歳入確保に取り組みます。

## **12 工事成績評定の見直し**

建築工事の工事成績評定について、引き続き検討を進め、早期に改訂します。

# 令和2年度「総務部（防災安全）の重点課題と目標」

防災安全監 永瀬 良太

## 1 危機管理体制の充実強化

自主防災組織や消防団等と連携した防災訓練の実施による災害対応能力の向上、防災ラジオ等の防災情報伝達手段の整備、防災備蓄倉庫の再編計画の策定及び避難所におけるマンホールトイレの整備による防災機能の確保等に取り組み、危機管理体制の充実強化を図ります。

## 2 地域防災力の充実強化

消防団員の確保に向けた広報、消防団車庫の建て替えや消防ポンプ自動車等の資機材の更新、女性消防団や少年消防クラブの活性化による消防団活動の充実、積極的な支援による自主防災活動の充実、防災講座等の実施による防災意識の高揚等に取り組み、地域防災力の充実強化を図ります。

## 令和2年度「総合政策部の重点課題と目標」

総合政策部長 八幡 泰治

### 1 まちづくり戦略本部の効果的・効率的な運営

まちづくり戦略本部において、四半期ごとに政策企画会議を開催し、部局の重点課題等に対する取組の進捗管理を図ります。また、市政におけるEBPMの推進を図るため、RESAS等の統計データを活用する体制を整備します。

### 2 米子市都市計画マスタープランに基づく土地利用の推進

米子市都市計画マスタープランに基づく土地利用の推進を図るため、立地適正化計画策定に係る検討を進めます。また、市街化調整区域においては、既存集落の維持等を目的とした規制緩和について検討します。

### 3 中心市街地の活性化の推進

令和2年度が最終年度となる米子市中心市街地活性化基本計画を総括するとともに、今後の中心市街地の活性化について、関係機関と協議を進めます。また、「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の形成に向け、ウォークアブル推進事業の検討を始めます。

### 4 持続可能な公共交通体系の構築

バス路線の再編等に向けた学識経験者による調査研究を実施し、その調査結果を基に、将来的なバス路線の再編やコミュニティバスの改善等持続可能な公共交通体系の構築を図ります。

### 5 公共交通の利用促進

米子市公共交通ビジョンに沿った公共交通利用促進策を交通事業者及び関係機関と連携を図りながら実施するとともに、利用促進につながる情報発信に努めます。

### 6 Society5.0の実現に向けた技術の活用の検討

市民サービスの向上及び事務の省力化を図るため、スマート窓口システムの構築及びAIチャットボット等の導入等、AIを活用したシステム導入の検討を行います。

## **7 公民館を拠点とした地域のまちづくりの推進**

地域のまちづくりを推進するため、地域活動支援員を配置し、地域の人材育成、自立を促す取組を支援します。併せて、地域に係る市の事務及び補助金等の見直しを図ることにより、地域が主体的にまちづくりに取り組めるよう、包括的な地域自治組織の構築を図ります。

## **8 審議会等への女性委員の参画推進**

多様な意見を施策に反映するために、「審議会等への女性委員の登用推進方針」に基づき、各審議会における充て職や設置要綱の見直し等を通じて女性の登用を推進します。

## 令和２年度「総合政策部（人権政策）の重点課題と目標」

人権政策監 宮松 徹

### 1 拉致問題の解決と拉致被害者等の受入態勢の整備

拉致問題の解決を図るため、内閣府等への要望と市民への啓発活動を実施するとともに、県等と連携を図りながら、拉致被害者が帰国された際の受入体制をより実効性のあるものにします。

### 2 互いの人権を尊重し合うまちづくりの推進

部落差別をはじめあらゆる差別の解消に向け、人権課題への正しい理解と認識の深化を図るため、啓発や社会教育を推進し、人権尊重都市の実現をめざします。

## 令和2年度「淀江振興本部の重点課題と目標」

淀江振興本部長 橋井 雅巳

### 1 伯耆古代の丘エリアの賑わいづくり

令和元年度に策定した「伯耆古代の丘エリア活性化構想」に基づき、エリア内の賑わいづくりに向け、エリア情報の発信の一元化に向けた仕組みづくりや、主要施設である「伯耆古代の丘公園」の再整備、エリア施設の運営に関わる指定管理者の選定に取り組みます。



## 令和２年度「市民生活部の重点課題と目標」

市民生活部長 朝妻 博樹

### 1 マイナンバーカードの普及促進

広報活動の推進、特設ブースにおける交付申請受付、出張申請補助等により、マイナンバーカードの普及促進に取り組みます。

### 2 国民健康保険事業特別会計の財政基盤の安定化

保険者努力支援制度の指標となる事業の推進による交付金の確保、滞納整理の強化による保険料の確保及び医療費適正化事業の推進による医療費抑制により、財政基盤の安定化を図ります。

### 3 市税の徴収率の向上

文書による早期催告、電話による早期折衝の実施により、納付意識の高揚と納付忘れの解消に努めるとともに、徹底した進行管理による厳正な滞納処分の執行により、現年度分徴収率 99.41%、滞納繰越分徴収率 25.01%、合計徴収率 97.66%以上をめざします。

### 4 第２次米子市環境基本計画の策定

令和３年度から令和１２年度を計画期間とする第２次米子市環境基本計画を策定し、環境施策を推進します。

### 5 第４次米子市一般廃棄物処理基本計画の策定

令和３年度から令和７年度までを計画期間とする第４次米子市一般廃棄物処理基本計画を策定し、循環型社会の構築に資する施策を推進します。

## 令和２年度「福祉保健部の重点課題と目標」

福祉保健部長 景山 泰子

### 1 「地域“つながる”福祉プラン」に基づく地域福祉の推進

令和元年度に策定した「地域“つながる”福祉プラン」（米子市地域福祉計画・地域福祉活動計画）に基づく地域福祉の推進を図るための具体的な実践に取り組みます。

### 2 健康寿命の延伸に向けた保健事業と介護予防の一体的取組の強化

健康寿命の延伸に向けた取組を強化し、元気な高齢者等に対するフレイル予防及びフレイルに関する啓発の強化、健康に課題がある人への受診勧奨並びに個別訪問による健康状態不明者の状況把握等を実施します。

### 3 認知症施策の推進

認知症サポーター養成講座の開催により、認知症サポーターの養成と認知症に対する正しい理解の普及に努めるとともに、「認知症初期集中支援チーム」を配置し、認知症の早期発見・早期対応に向けた支援体制の強化を図ります。

### 4 「第８期米子市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定

「第８期米子市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」について、将来の超高齢化社会に対応した計画となるよう、計画策定委員会で審議のうえ策定します。

### 5 「米子市障がい者支援プラン２０２１」の策定

本市の障がい福祉サービス提供に係る現状及び現計画の検証等を踏まえ、計画策定委員会で審議のうえ、「米子市障がい者支援プラン２０２１」を策定します。

## 令和2年度「こども未来局の重点課題と目標」

こども未来局長 湯澤 智子

### 1 5歳児健診二次健診対象者のフォロー体制の充実

前年度に5歳児健診の二次健診対象者であった年長児への相談支援及び就学移行支援を計画的に行うとともに、適切な就学移行支援を行うためのマニュアルを確立させます。

### 2 新・放課後子ども総合プランの検討（放課後児童健全育成事業の充実）

なかよし学級の円滑な管理運営及び民間放課後児童クラブの充実に努めるとともに、放課後子ども教室の実施に向けた検討等、新・放課後子ども総合プランの検討を行います。

### 3 あかしやのあり方の検討と職員のスキルアップ

児童発達支援センターあかしやのあり方を検討するとともに、あかしや職員のスキルアップや、個別支援計画作成を含む療育実施手順の明確化を図ります。

# 令和2年度「経済部の重点課題と目標」

経済部長 杉村 聡

## 1 企業誘致の推進

企業誘致については、人口減少社会下での、地域経済の活性化や若年人口の流出抑制に資するため、従来から取組を進めているところであり、さらなる企業誘致推進のため、これまでの取組を検証し、新たな企業誘致対策を再構築して対応していきます。

また、令和元年度には企業誘致や地元企業の増設拡大の受け皿となる「米子インター周辺工業用地」が完成し、企業立地に係る環境整備が図られたことから、保有するリソースやポテンシャルを最大限に活用した企業誘致に取り組むとともに、新たな工業用地の確保に向けた取組を進めていきます。

## 2 未利用エネルギーの活用推進

地域内の未利用エネルギー及び再生可能エネルギーの活用を推進するため、下水道内浜処理場に消化ガス発電機、公民館に太陽光発電設備・蓄電池を設置します。

これらの設備で発電した電力については、災害時の非常用電源として活用するとともに、平常時における効率的な利用も可能となるよう、民間事業者と連携して遠隔制御が可能なVPP（ヴァーチャルパワープラント）システムを構築します。

## 3 米子市中小企業振興条例に基づく中小企業者等振興行動計画（アクションプラン）の策定

令和2年3月に制定した「米子市中小企業振興条例」に規定する中小企業者等振興行動計画（アクションプラン）を策定するため、中小・小規模企業者、中小企業支援団体、金融機関及び教育機関等からなる検討組織を立ち上げ、アクションプランに盛り込む市及び関係機関が取り組むべき施策を検討します。

※アクションプランで取り組む重要課題

- 事業活動に必要な人材の育成、従業員の賃金向上を含む労働条件の改善による雇用の創出と人材の定着
- 商品・サービスの付加価値向上による売上向上と生産性向上による競争力の強化
- 海外展開を含む地産外商の促進
- 新規創業・新事業展開・事業承継の促進

## 令和2年度「文化観光局の重点課題と目標」

文化観光局長 岡 雄一

### 1 皆生温泉開発100周年を契機とした活性化の推進

皆生温泉が開発100周年を迎えるのを機に、活性化に向けて地元での機運醸成を図りながら、市内外へのPRを強化し、認知度の向上及び誘客促進に努めるとともに、「皆生温泉まちづくりビジョン」に掲げたアクションプランの取組等を通じて資源や魅力を磨き上げ、次の100年に継承し得るレガシーを形成します。

### 2 鳥取県中西部圏域における観光連携の推進

「大山山麓・日野川流域観光推進協議会」の加入自治体を拡大して広域観光連携体制のさらなる強化を図るとともに、各観光団体や民間団体等との連携を深めます。また、伯耆国「大山開山1300年祭」を契機に発掘・再認識された地域資源を活用し、情報発信、ブランディング、誘客プロモーション等を行うことにより、地域の観光素材や魅力を磨き上げ、圏域の観光振興を図ります。

### 3 インバウンド誘客の推進

訪日外国人に向けて観光案内看板の整備や情報発信の推進に取り組むとともに、付加価値の高い新たな観光コンテンツの造成等により、周辺観光の拠点都市としてインバウンド誘客の促進に努めます。

### 4 新市民体育館整備の取組の推進

県・市で協力して整備に取り組む新体育館について、利用者等の意見を踏まえながら、体育館の機能や規模、事業手法、整備スケジュール等を決定します。

### 5 米子城跡の保存整備の推進

「史跡米子城跡整備基本計画」に基づき、引き続き遺構等に関する内容確認調査、危険木の伐採等を実施するとともに、湊山球場の史跡追加指定、史跡等活用専用駐車場の設置等三の丸の整備に着手します。

併せて、米子城跡の価値や魅力について理解を深めていただくため、米子城魅せる！プロジェクト等のソフト事業により、城跡や城下町の魅力発信を推進します。

## **6 芸術文化活動の推進**

文化ホールについて、今後の施設のあり方を示す個別施設計画を策定することと併せて改修計画を作成するとともに、淀江文化センターについて、イベントホール等の空調設備改修工事を実施することで、芸術鑑賞の機会の充実や文化活動の活性化に資するための環境整備を図ります。

また、秋の文化祭、アートスタート活動支援等を通して、市民及び文化団体等の芸術文化活動の推進を図ります。

## 令和2年度「農林水産振興局の重点課題と目標」

農林水産振興局長 中久喜 知也

### 1 荒廃農地対策

荒廃農地の解消と新たな発生の防止のため、担い手への農地集積や規模拡大を支援するとともに、芝等の新たな農産物の生産や、ほ場整備の推進等農地の利活用に関する取組を行います。

### 2 地域の特産品の生産振興

地元特産物である、白ねぎ、にんじん、ブロッコリー、梨、柿等について、生産基盤の拡大や生産者の経営安定及び担い手の育成等、生産を振興する取組を行います。

## 令和2年度「都市整備部の重点課題と目標」

都市整備部長 隠樹 千佳良

### 1 米子駅南北自由通路等整備事業の推進

令和4年度の事業完了をめざし、自由通路の工事に着手するとともに、事業に支障するJR米子支社ビルの撤去や鉄道施設の移設に係る補償を実施することで、円滑な事業進捗を図ります。

併せて、自由通路等の整備効果を最大限波及させるための駅北広場再整備に向けた基本計画を策定します。

### 2 高速自動車道・高規格幹線道路等の国・県道の整備促進

米子境港間高規格道路の早期事業化及び中国横断自動車道岡山米子線4車線化の早期完成に向けて、引き続き、国・県に対する要望活動の取組を強化します。

### 3 市道新設改良事業の推進

市道安倍三柳線第1工区（市道外浜街道線～県道両三柳西福原線）について、令和2年度末の供用開始に向け、引き続き、改良事業を実施します。

また、市民生活に密着した生活道路についても改良事業を実施します。

### 4 道路・河川・排水路等の適切な維持管理

パトロール員による巡視や市民からの情報提供により、破損箇所を早期発見し、迅速な対応に努めます。

また、生活環境の向上と各施設の安全・安心を確保するため、補修事業を実施します。

### 5 橋りょうの適切な維持管理

5年に一度の定期的な橋りょう点検を繰り返し行い、既設橋りょうの健全度を把握し、予防的な修繕を行うことによって、橋りょうの長寿命化を実現し、ライフサイクルコストの削減を図ります。

### 6 公園施設の適切な維持管理

指定管理者による巡視等により施設の現状を把握し、異常を発見した場合は迅速に対応します。

また、公園施設長寿命化計画に基づき、計画的な施設の更新を行い、施設の機能保全と安全性を確保します。



## **7 市営住宅の長寿命化の推進**

市営住宅長寿命化修繕計画に基づき、市営河崎住宅 49R2 棟長寿命化改善工事の実施設計と市営万能町住宅 B 棟外壁改修工事の実施設計を行います。

## **8 公共建築物の長寿命化の推進**

米子市公共施設等総合管理計画のビジョンに基づき、公共建築物の増改築や改修事業において、積極的に省エネルギー技術、高耐久性建材の採用等、様々な技術提案を行い、公共建築物のランニングコスト及び環境負荷の低減に努め、長寿命化を推進していきます。

## **9 木造住宅の耐震化の促進**

木造建築物の耐震化を促進するため、引き続き、木造住宅耐震診断及び耐震改修補助事業を実施します。

また、耐震改修工事の実施に繋がるよう、耐震診断及び改修設計を実施した建築主へ、耐震改修補助事業の案内を行う等耐震化の促進に努めます。

## **10 空家等対策の推進**

空き家利活用流通促進事業補助金を活用し、空き家の流通促進と空き家バンクへ利活用可能な空き家の登録を促進することにより、管理不全な空き家の発生予防に努めます。併せて、関係団体との連携により、空き家等の有効活用及び流通を促進します。

また、特定空家等については、所有者に特定空家等除却支援事業補助金制度を周知し、除却を促します。

## 令和 2 年度「下水道部の重点課題と目標」

下水道部長 矢木 茂生

### 1 計画的な管路施設の整備

平成 31 年 2 月に策定した「米子市の生活排水対策方針」を踏まえ、令和 2 年度も市街化区域を中心に 60ha の整備を行います。

目標の整備量を達成するため、工事発注の平準化や早期発注に努め、年度内の完了をめざします。

### 2 合併処理浄化槽の普及促進

令和元年度から開始した新たな補助制度を活用し、単独処理浄化槽や汲み取りからの切り替えを中心に、合併処理浄化槽の普及促進に努めます。

補助制度の活用により年間 100 基の合併処理浄化槽の設置をめざします。また、生活排水対策の目的の広報啓発に努めるとともに、浄化槽の適正な維持管理についても周知を図ります。

### 3 スtockマネジメント実施計画に基づく改築・更新の実施

令和元年度に策定したストックマネジメント実施計画に基づき、処理場・ポンプ場・管路施設の改築・更新を行います。

処理場・ポンプ場については、老朽化した機械設備のうち優先度の高いものの改築・更新を行います。管路施設については、引き続き点検調査を実施するとともに、必要な箇所の改築・更新を行います。

### 4 下水道総合地震対策計画に基づく改築工事等の実施

令和元年度に策定した下水道総合地震対策計画に基づき、下水道施設の耐震化や避難所における下水道施設の整備を行います。

緊急避難道路上のマンホールの浮上対策や避難所におけるマンホールトイレの設置に着手します。

### 5 下水道施設の運転維持管理業務に係る包括的民間委託の検討

将来にわたって持続可能な下水道施設の運転・維持管理体制の構築を図るため、包括的民間委託導入の検討を進めます。

包括的民間委託の導入可能性調査を実施するとともに、庁内の検討委員会で検討を行います。

## **6 持続可能な生活排水処理システムの検討**

今後の汚水処理人口の分析を行うとともに、下水道事業を取り巻く社会情勢等を踏まえ、持続可能な下水道事業運営を行っていくために、様々な施策の検討を行います。

各処理場の計画水量の見直しを行い、将来に向けた最適な汚水処理施設規模や事業実施に向けた事業計画変更の検討を行います。

## **7 下水道事業経営戦略の検証**

下水道事業の中・長期的な経営の基本計画である「下水道事業経営戦略」について、ストックマネジメント計画を踏まえた検証を行い、経営基盤強化と財政マネジメントの向上を図ります。

決算分析により財務諸表の財政分析を行い、その結果やストックマネジメント計画を踏まえた下水道事業の現状把握や経営見通しの検証により、経営基盤の強化を図ります。

## 令和2年度「淀江支所の重点課題と目標」

淀江支所長 橋井 雅巳

### 1 職員のさらなるスキルアップと課内の連携強化による住民サービスの向上

市民に正確・迅速・丁寧なサービスを提供するため、さらなる業務知識の習得や課内の連携強化、接遇の向上を図ります。広範囲な各課証明発行業務並びに届出受理業務等を適正かつ迅速に処理し、一人ひとりの住民を大切にしたい対応を心掛けます。

## 令和２年度「教育委員会事務局の重点課題と目標」

教育委員会事務局長 松田 展雄

### 1 ICT教育に係る環境整備（小・中学校校内通信ネットワーク整備）

児童・生徒1人1台端末整備に向けて、各学校内の通信ネットワーク環境の設計・整備を行います。

### 2 旧米子市立米子養護学校の土地・建物の利活用の検討

平成30年度から3年間、鳥取県立皆生養護学校皆浜分校として土地・建物を無償貸与中の旧米子市立米子養護学校について、鳥取県や本市関係課と連携し、今後の利活用について検討します。

### 3 学力向上へ向けた取組の推進

各学校の学力状況を的確に把握し、調査分析や指導改善の指針を各学校に提示しながら、児童生徒の学力向上の推進を図ります。

### 4 教職員の人材育成に係る取組の充実

教職員の年齢構成の著しい変化の状況を踏まえ、人材育成に向けた取組を推進します。

### 5 公民館を拠点としたまちづくりの推進

公民館運営方法の見直し等により利用者の利便性向上を図ります。また、公民館職員の研修を充実させるとともに、地域担当を配置する等して、まちづくり活動への関わりを強化します。

### 6 安全で安心な学校給食の安定供給

安全で安心な学校給食を安定して供給するために、衛生管理の充実を図り、徹底した食中毒防止対策を講じるとともに、学校給食の食物アレルギー対応の適正な実施に努めます。

## 令和2年度「水道局の重点課題と目標」

水道事業管理者 細川 庸一郎

### 1 水道事業効率化・健全化の具体的な計画立案

水道事業経営戦略を策定し、経営健全化の具体案と今後の取組に活かします。